# 旭川市立正和小学校 学校教育目標「かんがえる子 やさしい子 つよい子」



# 正和小だより

令和6年 1月吉日発行 No. 10

本年度の重点》 仲間と共に 主体的に考え 関わり合い 高め合う 正和っ子の 学校ホームページ http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/sewa-els/

# 「新年を迎えて」

### 校長 菅野聖一

今年の元旦は、穏やかな日差しの中、旭岳の山間からゆっくり顔を出した初日の出を見ることができました。初日の出を見ると大晦日から元旦への時間の節目を感じ、自然と心が改まります。新たな気持ちになって何かを始めようと決心したり、こんな1年にしたいと思いを馳せたりします。「1年の計は元旦にあり」とよく言われています。

そのような中、元旦から能登半島での大地震、翌日には支援物資を積んだ海上保安庁の航空機と新千歳空港発の日航機が羽田空港で衝突し死者が出る等、大変な年の幕開けとなりました。被災された、事故に遭った方々、そして亡くなられた方々、関係者の方々には、心から哀悼の意を表すとともに、お見舞い申し上げます。これから10年後、20年後に日本で、いや世界各地で活躍するであろう子供たちが、どんな所でも自分の身を守り、力強く生きていくためも、自分の命を守る知識や判断力、行動の仕方が重要になってきます。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

今年は辰年(たつどし)で干支は甲辰(きのえたつ)になります。中国の『漢書 律暦志』では「ふるう, ととのう」を意味する「振」で,陽気が動いて万物が震動し,草木もよく成長して形が整った状態を表すとされています。中国伝来の十二支は,もともと植物が循環する様子を表しているので,十二支の5番目に草や木の形が整った様子を表す「辰」がきます。ですから辰年は活力が旺盛になって大きく成長し,形が整う年と言われています。また,たつ(竜・龍)は十二支の中で唯一空想上の生き物で,権力や降盛の象徴であることから,出世や権力に大きく関わる年といわれています。皆様にとってこのような素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。

さて、3学期は1年間の総まとめの学期です。卒業・進級に向けて慌ただしく毎日が過ぎていきます。そこで、次の3つの心を児童・教職員で大切にし、「有終の美」を飾りたいと思います。

# 3学期に大事にしたい心…「巣立つ心」「送(贈)る心」「迎える心」

「巣立つ心」…6年生は、卒業に向けて、自分の目標に立ち向かう強い姿勢と今まで学んできた正和小学校の伝統を、言葉と態度で後輩達に示す。

「送(贈)る心」…1~5年生は、今までお世話になった6年生が気持ちよく安心して正和小学校を卒業していけるように、日頃の学校生活や行事に心を込めて取り組む。

「迎える心」…1~5年生は、新入生が不安なく小学校に入学できるよう、先輩としての自覚をもち、後輩を迎える準備をする。

保護者の皆様方には、昨年は学校への多大なご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。この 冬休みも皆様のご支援のおかげで事故なく終えることができました。この3学期も本校の教育活動に、引き 続き温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

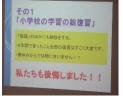
# 非行防止教室がありました

1月23日(火), 4~6年生を対象に非行防止教室がありました。警察の方が来て、「SNSは知らない人ともつながっていること」「トラブルや事件に巻き込まれないように、写真・個人情報をむやみに投稿しない」などの話をしてくれました。子供たちは真剣に話を聞いていました。

### 明星中学校の生徒会が入学説明で来校

1月26日(金)に明星中学校の生徒会が来校し、6年生に向けて一生懸命中学校の説明をしてくれました。進学先は違っても入学に向けてよい刺激となったようです。







大谷翔平選手のグラブが届 きました。大切に使います。

# 学校評価(後期)のご協力ありがとうございました

2学期末に実施したアンケートのご協力本当にありがとうございました。保護者、児童、教職員、三者の評価を比較し、本校の強みと課題を明らかにして、改善策を教職員で話し合いました(後日、学校運営協議会でも話し合います)。3学期および令和6年度の学校運営に生かしていきます。

## ○本校の強み

- いじめ防止の取組や、悪天候時の対応等、保護者の皆様と情報共有することができたことが高評価につながりました。
- 宿題や家庭学習への取組を粘り強く行っていることに高い評価をいただきました。また、ICT の活用など、研修で学んだことを日常の授業に生かすことができています。

### ▲課題

- ・家庭・地域連携については、PTA の学級行事等の交流が大切であるというご意見をいただきました。また、キャリア教育にもつながりますが、地域人材や施設見学など、教育資源をもっと積極的に活用していきます。
- 学級経営と生徒指導は密接な関係にあります。児童理解に努め、より効果的な指導ができるように、教員の研修を継続していきます。

# ■その他

• 授業参観で「道徳」を公開するのはなぜかという意見をいただきました。道徳性を家庭と連携して育むことが 学習指導要領で定められていることから、学校での様子を知っていただき、一緒に考えていただくために、年 に 1 回、必ず公開しています。

